

大阪府養護教育研究会会報

あけましておめでとうございます。

府養研ニュース

2006年1月号

平成18年1月10日発行 大阪府養護教育研究会(広報部)事務局
柏原市立国分中学校 会長 多根井 次朗 〒582-0021 柏原市国分本町7-1-20
問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで jimukyoku@fuyouken.visithp.jp 変更しました。
件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

特別支援教育の動向、関連リンク紹介などの各種情報をご覧になれます。

ニュースの全部とバックナンバー、講演会案内、報告をご覧になれます。

府養研ニュースは毎月Eメールで配布されています。来月2月は6日発行予定です。一部メール網がまだ整備中もしくは検討中の市町村は、郵送または通送されています。

支部役員総会 第3回 2006年1月12日(木) 会場は アウィーナ大阪

迷惑メール混入の件について 12月17日に、府養研のメール発送アドレスを經由して迷惑メールが送信されました。これは通常、サーバーでチェックされ、配布されることが無いはずのものでしたが、手動操作のミスが原因で配布されてしまいました。ご迷惑をおかけしたことお詫び申し上げます。今後はこのようなことが無いように、細心の注意を払っていきたいと思います。なお、その一環としてメール送信アドレスを変更いたしました。そのためニュースの通し番号も新規となります。

特別支援教育を推進するための制度の在り方について(答申)が出ています。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/05120801.htm

一括ダウンロードもできます。62ページあります。

研究部から

自閉症教育 プロジェクト

案内添付

シンポジウム 2006年2月4日(土) 午後1時半~午後4時半
豊中市教育センター研修室(ルシオーレ6階)

シンポジウムテーマ『具体的に学ぶ支援のあり方』

- ・アクトおおさか所長 新澤伸子先生
- ・関西医科大学附属香里病院小児科部長 安原昭博先生

トークタイム 広汎性発達障害をお持ちのご本人から、小学校や中学校時代の困ったことや助けられた援助(支援)などについてお話いただきます。

研修部から

<p>教育講演会</p> <p>現場の実情を踏まえて</p> <p>案内再添付</p>	<p>2006年2月2日(木)大阪府教育センター大ホール</p> <p>行動障害の子どもたちの理解と対応</p> <p>関わる人たちの共通理解と一致した対応を求めて</p> <p>講師 兵庫教育大学助教授 井上 雅彦</p> <p>府養研テーマ別研修等でおなじみの先生です。「行動障害に対する考え方が変わった」「もっと早く聞いていれば」などの感想が・・・</p>
---	--

支部から

<http://fuyouken.visithp.jp/shibu.htm>

<p>北河内LD研究会</p> <p>LD・AD/HDに関する研修会</p> <p>案内添付</p>	<p>～LD・AD/HDの子は困った子ですか？いいえ、困っている子です。～</p> <p>平成18年1月18日(水)午後3時00分～午後4時50分</p> <p>ルミエールホール(門真市民会館)小ホール 京阪古川橋下車駅南へ5分</p> <p>講師 中尾 繁樹 先生(神戸市教育委員会特別支援教育課 こうべ学びの支援センター指導主事)</p>
--	--

他団体から

<p>平成17年度国立 特殊教育総合研 究所セミナーII</p> <p>主催 独立行政法人 国立特殊教育総合研 究所</p> <p>案内は配られてい ると思いますが、右 のURLからも見ら れます</p>	<p>平成18年2月22日(水)午前9時～午後4時15分</p> <p>国際オリンピック記念青少年総合センター(新宿駅・代々木公園駅)</p> <p>自閉症の特性に応じた教育</p> <p>パネル討論「自閉症教育の課題と展望」</p> <p>3分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自閉症の特性に応じた教育家庭の改善・充実を図るために ・自閉症の子どもの指導のキーポイント-養護学校の実践事例から- ・自閉症の子どもの社会性を育てるために-小・中学校における指導内容・方法 <p>募集人員 700名</p> <p>募集期間 平成18年1月16日(月)～1月20日(金)</p> <p>1月15日以前は、受け付けません。先着順にて定員になり次第締め切ら させていただきます。 http://www.nise.go.jp/blog/2005/12/post_548.html</p>
<p>第19回養護教育 教材教具展</p> <p>大阪養護教育振興会</p>	<p>平成18年1月19日(木)～1月24日(火)</p> <p>午前10時～午後8時(土、日曜日とも平常通り)</p> <p>大阪市立長居障害者スポーツセンター 2階ホール</p> <p>(1月24日(火)は作品撤去のため午後2時まで)</p>

<p>ムーブメント教育研究会のご案内</p> <p>申し込み用紙添付</p>	<p>平成 18 年 2 月 11 日(土) 於 大阪教育大学附属養護学校</p> <p>ムーブメント教育に興味をもたれた方、勉強してみたいと思われる方、まだムーブメント教育を知らない方々もどうぞ。</p> <p>☆ 偶数月 第2土曜日 を 基本として、進めていこうと考えています☆</p> <p>主催 ムーブメント教育 研究会</p>
<p>よこはま発達クリニック主催</p> <p>2006 年 春のセミナー</p> <p>自閉症スペクトラム入門</p> <p>事前申し込み必要 定員注意</p>	<p>2006 年 3 月 2 1 日(火) 春分の日</p> <p>順天堂大学有山記念館(東京都文京区、JR・地下鉄 お茶の水駅 徒歩 5 分)</p> <p>「自閉症スペクトラム入門」 診断・評価・支援に関する基本</p> <p>A.午前の部(10時～12時30分) 『自閉症スペクトラムの理解』</p> <p>前半 生活の中での評価(吉田友子)</p> <p>後半 検査場面での評価(内山登紀夫)</p> <p>B.午後の部(14時00分～16時30分)『自閉症スペクトラムの支援』</p> <p>前半 支援の原則:TEACCHの立場から(内山登紀夫)</p> <p>後半 支援の実際:こだわりへの多角的アプローチ(吉田友子)</p> <p>【受講料】午前・午後とも各 6,300 円(先着 280 名で締め切ります。)</p> <p>定員に余裕があるか確かめて下さい。詳細は</p> <p>http://www.yfdc.net/harunosemina.htm をご覧ください。</p>
<p>日本自閉症協会京都支部・NPO法人生活支援センターあすく主催</p> <p>自閉症の就労支援セミナー 2006</p>	<p>自閉症の人たちが元気に働けるための支援のありかたを探る</p> <p>2006 年 3 月 1 8 日(土) 10:00 ~ 17:00</p> <p>ハートピア京都 大会議室 (京都市烏丸丸太町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー 自閉症の人達が元気に働ける仕事づくり 新しい就労の形 ・自閉症の人が元気に働けるためのサポート ジョブコーチ ・シンポジウム 自閉症の人達が元気に働けるためのは？ <p>一般参加 3000 円 事前申し込みは不要</p> <p>自閉症の人たちが元気で働くことは適切な支援さえあれば夢ではありません。</p>

府養研ホームページ情報コーナーもご覧ください。

<http://fuyouken.visithp.jp/joho01.htm>